

甲府市で開催

課題を解決するために自ら動く地域活動 LANDS

今回のテーマは!

福祉・介護について

テクノロジーとデータをみんなで使い、みんなで解決していこう

11月18日(土)・19日(日) 山梨県甲府市「Takeda Street Base」

福祉・介護の課題を、みんなで解決していきます。解決する方法は、アートやテクノロジーなど、創ることで解決していきます。

福祉や介護の領域やIT分野やデザインなど創ることに興味のある高校生や大学生に参加していただきたいプロジェクトです。

アイデア出しから課題の整理、解決するための開発まで行い、考えたアイデアを形にし、実際に使うところまでの経験をしてみたい方、必見です!

コンピュータやプログラミングに詳しくなくても大丈夫です!

こんな方におすすめ!

福祉や介護に携わりたい学生/社会課題解決に興味のある学生/デザインをするなどのクリエイティブな活動に興味のある学生



ケアテック

を知ってますか?

高齢者や障害者などのケアや支援を提供する際に、先進的なテクノロジーを利用し、ケアの品質や効率を向上させることを目的としているものをケアテックと呼びます。これを今回は、専門家だけでなく当事者から子どもまでみんなで考えます。



プログラミング

をするの?

実際にアイデアを形にする際に、プログラミングをしてもものづくりを行います。全員が行うわけではありませんが、行いたいことを日本語で書き・組み立てると自動でプログラミング言語を書いてくれる仕組みを使います。簡単です。



LANDS

ってなに?

Leadership and New Directions in STEAMS の略で、全国で活動しているプロジェクト名です。福祉や介護、農業など今後地方で起きてくる課題を地域の学生や企業、住民がテクノロジーを活用し解決していくプロジェクトです。

今回解決する課題

11月18日(土) 9:00~16:00

- 【集まったメンバーでテーマとチームを決めます】
介護や福祉に関する課題を参加者から集め、いくつかテーマを設定します。そのテーマにあった内容でチームを決めて、活動します。
- 【チームでアイデア出しとその解決方法について考えます】
- 【アイデアの決定】出し合ったアイデアの中から、面白いものや実現可能なものを選び、ブラッシュアップしていきます。

11月19日(日) 9:00~16:00

- 【開発内容】選んだアイデアを具現化するために、プログラミングやデザインなど、それぞれの得意なスキルを使って、課題解決する仕組みを開発します。
- 【発表】開発した仕組みを発表し使ってもらう。
- 【質問・感想】みんなでフィードバックや質問、感想を共有し、次のアクションについて考えていく。

◆転倒リスクの減少
救急搬送となる可能性が最も高いのは転倒。介護において人員不足が問題である。

転倒リスクのある方の動きだしが分かることができれば、職員が気づくことができ、転倒予防となる。

◆緊急時の連絡
訪問介護における、緊急時の連絡は電話を使用したものが多い。だが、電話をかけることに対し、ためらい、緊急時の発見が遅くなり手遅れになることがある。
気軽な連絡方法があると早期発見につながる。

◆楽しめるレクリエーション
介護の現場にいる際、高齢の方は新しいものに触れる機会が少ない。施設では、似たようなレクリエーションしかやっておらず、飽きている人もいるのが現状である。
簡単に楽しめる、新たなレクリエーションが求められている。

◆人手不足の解消
慢性的な人手不足。業務負担軽減のためにデジタル技術を有効に活用したい。

開催内容

定員

抽選 10名

締め切り: 11/14 (火) 発表: 11/15 (水)
参加費は無料 (QRコードから申し込み)

ご応募はこちら



会場

Takeda Street Base
山梨県甲府市武田2丁目9-4
(甲府駅より徒歩10分程度)

- PCの数が限られていますので、ご自身のPCを持ってきてください
- 介護や福祉に関する課題がある方は持ってきてください
- 昼食は用意していませんので、持参もしくは近隣で取るようにお願いします



山梨中央銀行



Schoomy®

[実施企業] 株式会社ワー・シー・シーグループ (ウェルフェア) / 株式会社山梨中央銀行 / 合同会社EMT / 株式会社スクーミー

本イベントに関するお問い合わせ先

(事務局) 株式会社スクーミー (松嶋) go@schoomy.com